講義名	研究演習 (人)					評価方法
講義コード	55205	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 金曜日 5 時限	出席、課題(レポート・ブレゼンテーションなど)、ゼミ活動に対する積極性などから評価します。
	_	技樂形態		ナンバリング・コ	接期 並唯口 3 時限	William Broad (D.) 1 DD CD / DEPOS OF CONTROL OF CONTRO
担当教員	西村 典芳			- K	•	
学部・学科			演習分野	ş.		
観光学科			観光学			
			8,70,3			
既要説明						
テーマは2つ。 ウェルネスツーリズムに	ナ 飼光サービフと健原	事サービスの両側面を有するか	が 特に涅皇療	注 運動療注 森林セラ	・ピーかどの自然療法に差日し、 我が国におけるウ	教員英字氏名 研究室
エルネスツーリズムに求	R 大められる要素及び今後	後の施策の方向性について学ぶ	い。	は美では 「地域の会	ビーなどの自然療法に着目し、我が国におけるウ を「観光」と結びつけたフードツーリズムについ レストランや近年人気の高まるワインについての	NORIYOSHI NISHIMURA 5棟 5417号室
で学ぶ。料理やワインが	て」を「観元貝原」とし が生まれた背景となるE	フィスト できる に観光振興が注目さ 歴史や地理を学び、飲食への楽	全化 ている。 本: 楽しみを広げる。	調義では、「地域の長」。また、飲食を提供する	を「観光」と結びづけたフートグーリスムにづい レストランや近年人気の高まるワインについての	
基本的な知識も身に削り	7 ఫి.					最終学歴 ロナナルトのための社会体的である1 BBが出来なるフ
						日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻修了
						学位
						人間科学修士
						ナル/川の/近巻 34点/運動 7月の 単連
						生な研究活動・社会活動・研究業績
						現在の研究テーマ ウエルネス概念からみたアルザス地方のガストロノミーウォーキングに関する研究
						著書
						著書 ウエルネスツーリズムによる地方創生 ヘルスツーリズムによる地方創生 温泉・森林浴と健康-自然の癒しから未病予防医学へ
						温泉・森林浴と健康-自然の癒しから未病予防医学へ
						趣味・特技
						MTB

						斩属
						人間社会学部 観光学科
主な卒業論文のタイトル						所属学会
						日本観光経営学会、日本観光研究学会、日本ウエルネス学会、日本温泉気候物理医会、日本体力医学会、日本ウォーキング学会、日本衛生学会、日本公衆衛生学会 、日本産業衛生学会、日本温泉地域学会
						(HTENNET AN HTENNEW) A
						専門分野
						観光学 衛生学
						担当科目
教員よりの要望						観光学原論、テーマパーク経営論、地域都市集客論、リゾート論、イベントブロデュース論、自己発見とキャリア開発
さまざまな課題を積極的	内に解決しながら、自分	介自身を磨きなおしてほしい。				
						th du
						備考
選考方法						
演習申込書および面接に	こよって選考します。					
						実務経験の有無及び活用
						実務経験の9無及び活用 実務経験あり
						旅行会社の経営に26年間携わり、心と体の健康のための新しいツーリズム、「ウエルネスツーリズム」を研究し、地域の健康づくりを通じて活性化の手伝いをして います。